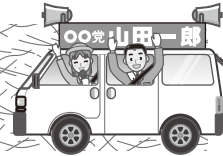




# このままで良いのか!? 政党のあり方



## 政策も思想もそっちのけ=選挙直前ドタバタ劇、助成金目当ての員数合わせ…

まともな政党政治を育てるために今、必要なこと

国政選挙の直前になると、私も国民は、毎度のように練り広げられる既成政党の離合集散、有名人を候補者に仕立て上げる三文芝居などを見せつけられます。つくづく我が国の政党や選挙のあり方は、どう考えてもおかしいと言わざるを得ません。恐らく、皆さんも同じように思われていて、そのために投票を棄権される方が多いのではありませんか？ もちろん「選挙」以前に「政党政治」そのものに、皆さんが不信感を持っておられるのでしよう。私も、これまでの経験の上に立って、政党のあり方や選挙のあり方に関する提言をまとめてみました。左記にその一端を述べてみます。ぜひ一読の上、私も宛ててご意見をたまわりたいと存じます。

### 政党、選挙に関する7つの提言

#### 1 政党を法的に規定する「政党法」を抜本的に改正する

例えば、投票日からさかのぼって過去二年以上、組織と活動の実態(党綱領・党則の完備、一定数以上の黨員や支部の存在など)がなければ、候補者を立てることが出来ない…などの規制を設けます。現職国会議員が、にわかには五名集まって党を名乗っただけで、政党助成金がもらえるなどという今の政党法は、明らかにザル法!税金のムダ遣いです。

#### 2 政党公認候補者は…

黨員としてのキャリアが一年以上…という条件を義務づけます。たとえば黨員名簿を毎年、選挙管理委員会(選管)など役所に提出させてはいかげんかでしょう。選挙直前になって風向きを見ながら官僚、芸能人や評論家、スポーツ選手などをにわかには担ぎ出すなどという候補者選びはもってのほかです。

#### 3 投票日は…

平日の二日間とし、雇主(企業)から従業員に対して、午前中に投票を済ませて出勤するように勧めてもらいます。

#### 4 政治資金は…

個人がもらってははいけません。全て政党および政党支部一本にします。個人の資金管理団体や政治団体を認めません。完全な政党政治活動であるべきです。個人が金を集めようとするからこそ、汚職やごまかしが生じるのです。むろん領収書は一円から必要でしょう。

#### 5 公営選挙に徹すること

選挙戦で最も労力を要する掲示板ポスター貼りは、事前に政党が提出したポスターを、選管が依託した業者が掲示板に貼り付け、期日に一斉に設置させれば、候補者すべてに対して公平になることでしょう。もちろん比例区の公設掲示板も必要です。また、選管主催の立会演説会を多く開催します。

#### 6 参議院は…

選挙で議員を選ぶのではなく、各界各層からの推薦による、本当の「良識の府」にしましょう。現状は、解散が無いだけで「衆議院のコピー」となってしまっています。

#### 7 地方議員は…

月給制を廃し、議会開催日の実費支給制にします。議会は夜間または休日でも開催します。職業を有する人が前提で、雇主(企業)は法的に「議員兼業」を認知しなければなりません。

新風は、税のムダ遣いと行き過ぎた議員特権を許さない政党です

## 維新政党・新風 本部

ホームページ <http://www.shimpu.jpn.org/>

〒604-0934 京都市中京区麩屋町通二条下る  
第二ふじビル四階  
TEL.075-708-3700 FAX.075-708-3800  
Eメール otagori@shimpu.jpn.org

広報ピラ76号